

令和6年(2024年)7月23日(火曜日)

ネパールの中学生5人がこのほど、三島市を訪れて環境保護活動などに取り組んだ。同市のNPO法人グラウンドワーク三島が文化交流の一環で招いた。

一行は、白滝公園や桜川など市内のせせらぎ空間を散策。その後はGW三島が環境再生活動に取り組む松毛川で雑草を刈ったり、ミシマバイカモの群生地「三島梅花藻の里」で清掃したりした。サミックチャ・ケシさん(14)は「日本がきれいな理由を知ることができた。自分たちの力できれいにすることが大事」と話した。

ネパール大地震を契機に2015年から招待し、今回で6回目。日本とネパールの文化交流を続けるネパール日本友好協会(山梨)との協働で実施している。

ネパールの中学生 松毛川の美化に汗

三島

環境保護活動を体験



清掃活動に取り組む生徒たち
＝三島市の三島梅花藻の里